

## Motor News

2019年6月11日

パナソニック株式会社  
 インダストリアルソリューションズ社  
 産業デバイス事業部

**ACサーボアンプ MINAS A6NE、A6NFシリーズ、  
 ソフトウェアバージョンアップ(Ver1.25)についてのお知らせ**

拝啓 薫風の候、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
 さて標記の件、下記の通り、MINAS A6NE、A6NF シリーズのソフトウェアを変更いたします。  
 何とぞご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

—記—

- 対象機種：MINAS A6NE、A6NFシリーズのアンプ全機種  
 (品番)

**M \* D L \* \* \* N \***

**Mから始まり、左から3桁目・4桁目がDL、8桁目がN、9桁目がEまたはF**

- 変更内容・理由：機能向上のため、ソフトウェアバージョンを Ver1.24 から Ver1.25 に変更いたします。

項目	機能	Ver1.24	→	Ver1.25
1	退避動作の動作条件に「RTEX 通信異常」を追加しました 動作条件(トリガ)を追加しています	動作条件(トリガ) 信号入力、 <u>主電源 OFF</u>		動作条件(トリガ) 信号入力、 <u>主電源 OFF</u> 、 <b>RTEX 通信異常</b> ※RTEX 通信異常時にもトリガがかかります
	パラメータ Pr.6.85 「退避動作条件設定」	出荷値:0		出荷値:0 のままで使用できます
2	位置コンペア機能を拡張しました 有効/無効の切替機能の変更時の処理が変更しています	位置コンペア出力機能の有効・無効選択は関連パラメータPr.4.44(位置コンペア出力パルス幅設定)、Pr.4.57(位置コンペア出力割付け設定)などを設定後、制御電源の再投入が必要でした		機能有効・無効をオンライン(RTEX の通信コマンド)で切替の選択が可能です ※ <u>制御電源</u> の再投入が不要です
	パラメータ Pr.6.97 「機能拡張設定 3」	出荷値:0		出荷値:0 のままで使用できます


※変更内容の詳細は2/3ページを参照ください。

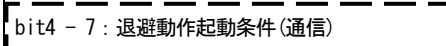
パナソニック株式会社 インダストリアルソリューションズ社

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目1番1号 TEL(072)870-3721  
<http://industrial.panasonic.com/jp/products/motors-compressors>

## 【変更内容の詳細】

## 項目1. 退避動作の動作条件に「RTEX 通信異常」を追加しました

パラメータ Pr6.85「退避動作条件設定」に退避動作条件設定を拡張し bit0 - 3:退避動作起動条件(I/O)に加え、bit4 - 7:退避動作起動条件(通信)を追加します。下記  参照。

分類	No.	属性	パラメータ名称	設定範囲	単位	機能
6	85	C	退避動作条件設定	-32768 ~ 32767	-	退避動作起動、および停止判定条件を選択します。 bit0 - 3: 退避動作起動条件(I/O)  bit4 - 7: 退避動作起動条件(通信) bit8 - 9: 退避動作停止判定条件 bit10-15:0以外の場合は設定異常。Err85.2又はErr87.3発生

## 項目2. 位置コンペア機能を拡張しました

位置コンペア機能有効・無効をオンライン（制御電源再投入不要）で切替選択可能なパラメータを Pr6.97「機能拡張設定3」の bit10 に追加します。

分類	No.	属性	パラメータ名称	設定範囲	単位	機能
6	97	B	機能拡張設定3	-2147483648 ~ 2147483647	-	bit10 : 位置コンペア出力機能選択 0:有効 1:無効

・詳細は SX-DSV03027 R8.0 以降：技術資料（基本機能仕様編）を参照ください。

ORTEX関係資料ダウンロードページ

[https://www3.panasonic.biz/ac/j/dl/manual/index.jsp?series\\_cd=3555](https://www3.panasonic.biz/ac/j/dl/manual/index.jsp?series_cd=3555)

・Ver1.25に対応したセットアップ支援ソフトウェア（PANATERM）は Ver6.0.1.16 以降となります。

・従来のパラメータファイルをアンプに設定した場合、従来通りの機能をご利用いただけます。

■実施時期：2019年7月生産分より変更いたします。

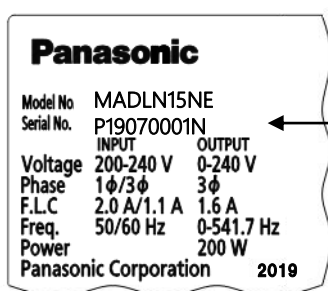
■確認方法：

・ソフトウェアバージョン確認による方法

ソフトウェアバージョンはセットアップ支援ソフトウェア(PANATERM)、または、RTEX 通信コマンドで確認できます。

・製造番号(シリアルナンバー)より製造年、製造月を確認する方法

製品側面の銘板に記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の様になっています。



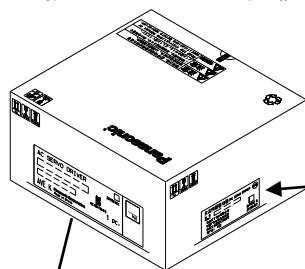
製造番号 (シリアルナンバー)

例 P19070001N

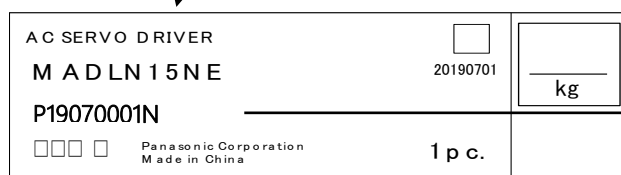
TTT 連番(4桁)  
| 製造月(2桁)  
製造年(西暦下2桁)

これらの製造年、製造月を確認してください。

梱包箱正面のラベルに記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の様になっています。



こちらのラベルには製造番号は記載していません。



製造番号 (シリアルナンバー)

例 P19070001N

TTT 連番(4桁)  
| 製造月(2桁)  
製造年(西暦下2桁)

これらの製造年、製造月を確認してください。

以上